

- 令和7年度活動テーマ
LPガスの価値を高め、伝え、広めよう!
- 活動目標
1. 制度改正への真摯な取組の推進
 2. 避難所へのGHP等の設置推進
 3. LPガスのブランド力の向上
 4. 災害対策マニュアルの整備
 5. 支部活動の活性化の推進
 6. 協会運営の在り方の見直し

愛媛県 LPガス情報

発行所
愛媛県LPガス協会
〒790-0003 松山市三番町6丁目7-2
ラベルダムビル4階
TEL 089-947-4744
FAX 089-947-8499
Eメール info@ehime-lpg.or.jp

令和7年度第4回理事会

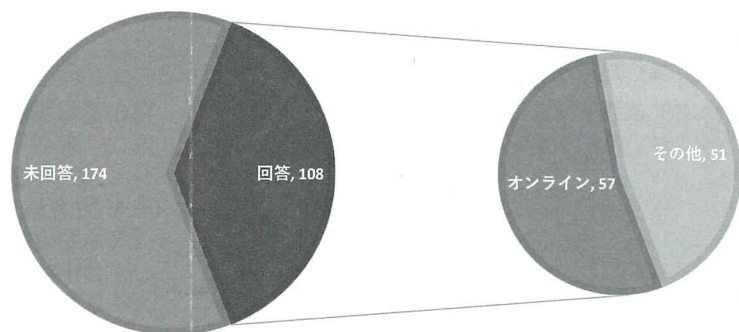
1. 日時
令和7年12月2日(火) 10:00~12:00
2. 場所
リジェール松山 7階 シルバーホール
松山市南堀端町2-3
3. 理事・監事の現在数及び出席理事・監事の氏名等
(1) 理事数26名 出席理事20名
(2) 監事数2名 出席監事2名
4. あいさつ
妹尾会長より開会挨拶。
挨拶の中で、三部料金制の徹底・ガスの取扱いで関係者に対する周知の必要性・GHPや発電機の普及について業者自ら対面で行動を起こして欲しい旨の発言があった。併せて、全県流通委員会において愛媛県としての要望事項・報告事項についての説明があった。
5. 審議事項
審議事項1) 令和7年度予算執行状況について
資料を基に事務局より説明を行なった。
異議なく承認された。
審議事項2) 一① 経営計画における検討結果と今後の対応について
資料を基に事務局より説明を行なった。
(管理費の見直し)
通信運搬費は、情報誌のオンライン配信による費用削減と広告収入により改善を図ることとし、地代家賃は既に削減実施済みであり、現状通りとする。
異議なく承認された。

- (必要資金の明確化)
年間の事業費用程度として5千万円を現預金として確保する。
(災害積立金の位置付けと活用方法)
被災会員事業者の会費減免を追加する目的から、積立目標額を3千万円に増額し、剰余金を振り替えることとして、なお不足額については、収支を勘案しながら積み立てることとする。
その積立方法や規程の制定については今後検討していくこととする。
一括上程し全て異議なく承認された。
(会費体系見直し)
経営改革の実効性を鑑みながら令和8年度より協議を行っていく。
(理事・監事体制の再構築)
支部規程の見直し動向に合わせて協議を進め令和9年度総会に上程する。
(支部規程の見直し)
令和10年度新体制に向けた日程を設定し協議を進める。
一括上程し全て異議なく承認された。
審議事項2) 一② 経営計画における各支部での検討事項について
資料を基に各支部長より説明を行なった。
支部の開催については、オンライン開催を基本とし対面は2回程度とする。講習会は、従来通り開催するが有料化とはしない。開催方法は、会員アンケートを考慮して判断する。
広報活動については、広告宣伝費の補助金活

- 用を検討する。
異議なく承認された。
審議事項2) 一③ 経営計画における支部での見直しについて
資料を基に各支部長より説明を行なった。
支部活動の活性化を図り、活動費は、1会員1万円を厳守することとする。
異議なく承認された。
審議事項3) 旅費規程の見直しについて
資料を基に事務局より説明を行なった。
県内日当の在り方について審議していくこととする。
異議なく承認された。
審議事項4) 令和7年度第2回LPガス料金高騰支援対策について
資料を基に事務局より説明を行なった。
県からの提示内容に対して、協会側の要請を県へ提示する。
異議なく承認された。
事務局
6. 報告事項
1) GHP導入計画進捗状況について
2) アンケート調査結果報告について
3) 会員の動向と令和8年度支部予算について
7. その他
・大地震等大規模災害に備え、対応できる保険を検討されたい。 渡邊理事
・自主取組宣言の支部別取組状況を公表されたい。 渡邊理事
12:00 閉会した。

協会運営見直しに関するアンケートについて (ご報告)

標記アンケートについてお知らせいたします。
現在の回収状況は、回答108件、未回答174件で、回収率は全体の4割程度でした。
ご多用のところアンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。
いただいたご意見をもとに、会員の皆さまの満足度向上を目指し、協会事業の在り方について、経営改革に取り組んで協議を進めてまいりたく存じます。



「自主取組宣言」推進について (報告とお願い)

先般、標記推進について取り組みの進捗状況をご報告させていただきました。
今回の集計では、**宣言された会員事業者数が令和7年11月30日時点で103社**となり、宣言率は、**令和7年10月1日現在の会員数282社に対して36.5%**となっております。
前回の集計(令和7年9月8日時点)では、**58社**で宣言率が**20.5%**でしたので、増加しております。
取り組みへのご協力御礼申し上げます。
引き続きのお願いではございますが、更なる宣言の推進に向けて一層のご協力をお願い申し上げます。
自社でホームページを未開設の方は、宣言を店頭表示のうえ写真で提出ください。宣言済みで報告が未の方は提出をお願いいたします。
宣言・提出済みの方は、再提出は不要です。

【宣言書作成】
下記の参考資料をご確認のうえ、自社に置き換えて作成してください。
参考資料
愛媛県LPガス協会HPトップページ左側の「LPガス販売指針」
全国LPガス協会HP 取引の適正化・料金の透明化
<https://japanlpg.or.jp/info/optimization.html>
作成後、「LPガスの商慣行は正に向けた自主取組宣言の公表について」に記入してください。
用紙は、10月情報紙に同封しましたが、愛媛県LPガス協会HPに掲載しておりますのでダウンロードしてください。

自社ホームページを開設の方は、ホームページに掲載のうえ、ページのURLを記入してください。
自社SNSを開設の方は、SNSに掲載のうえ、別紙該当SNS名に〇を記入してください。
店頭表示の方は、宣言書を撮影し、別紙と一緒に写真データを送付してください。
提出先は全県協会にお願いいたします。控えて当協会にも送付ください。
提出先
(一社)全国LPガス協会 宛
Eメール: info4@japanlpg.or.jp
FAX: 03-3593-3700
(一社)愛媛県LPガス協会 宛
Eメール: info@ehime-lpg.or.jp
FAX: 089-947-8499

令和7年度普及講習会について(ご報告)

今年度の普及講習会は、11月12日(水)～27日(休)までの期間、県下6会場にて開催いたしました。215名のご参加をいただきました。繁忙期でご多用のなか、たくさんの方に参加いただき誠にありがとうございます。各会場の出席状況と昨年対比は表のとおりです。

講習の内容は下記の通りです。

「高効率給湯機の推進について」

- (一社)日本ガス石油機器工業会
多田 氏・長谷川 氏・松浦 氏
- 高効率給湯機とは
- エコジョーズ
 - ハイブリット給湯機
- 高効率給湯機を普及させる意義・背景
- 世界との約束と給湯機が占める家庭エネルギー

令和6年度のエコジョーズ(EJ)普及率について

区 分	EJ率	EJ率 (LP全国)	EJ率 (愛媛県)	参考EJ率 (都市ガス全国)
ガス給湯器全体	42.2%	34.1%	27.2%	46.6%
ガス瞬間湯沸器(先止式)	8.6%	9.3%	12.4%	7.9%
ガスふろがま	55.9%	55.1%	45.1%	56.3%
ガス給湯暖房機	75.8%	76.9%	44.2%	75.7%

- これから求められていく住宅の在り方、国の住宅政策
- 工業会の活動・取り組み姿勢

○補助金の活用について

- 国の補助支援策
- 積極的な活用を

○高効率給湯機を普及させる取り組み

- 消費者への周知活動

○まとめ

- ◆全体のエコジョーズ率向上には、台数構成が高い(約55%)瞬間湯沸器のアップが必要であり、愛媛県は、給湯暖房機・ふろがまも底上げが求められています。とのお話がありました。補助金についての内容にはいった際、事業者登録への済/未の確認を参加者へされた時に、登録済み方が少なく、登録されていない方が多い事がわかりました。補助金を活用するために

は、事前に事業者登録が必須になっておりますので、登録がまだの方はお早目に対応をお願いいたします。

登録方法については住宅省エネ2025キャンペーンのホームページより活用される事業ごとに登録をおこなってください。

「リース制度の有効活用について」

- Ｔ＆Ｄリース(株)大阪支店 山形 氏・金岡 氏
- リースの仕組みについて
- 器具販売におけるリースの活用①ー転リース活用による顧客の獲得と防衛
- 器具販売におけるリースの活用②ーＢＣＰ対策の推進におけるリースのご提案

商慣行是正の制度改正により、機器販売に苦慮されておられると思います。

リース販売も一つの提案としてご活用ください。

今年度も新コスモス電機(株)と理研計器(株)のご協力により、「ガス検知器」「一酸化炭素測定器」の簡易診断を行いました。

講習終了後に、定期検査と簡易診断の違いなどを総括としてお話しいただきました。

令和7年度普及講習会実施報告

開催日	開催時間	会場名及び所在地	令和7年度 参加者数	令和6年度 参加者数
11月12日(水)	午後2時～午後4時	西条商工会議所 大ホール 西条市明日市779-8	18	19
11月13日(木)	午後2時～午後4時	マリノパーク新居浜 大会議室 新居浜市垣生3丁目乙324番地	42	45
11月18日(火)	午後2時～午後4時	今治地域会場産業振興センター 第2研修センター 今治市旭町2丁目3-5	40	30
11月19日(水)	午後2時～午後4時	道の駅 八幡浜みなと 多目的ホール 八幡浜市沖新田1581-23	38	36
11月26日(水)	午後2時～午後4時	松山市男女共同参画推進センター 5階大会議室 松山市三番町6丁目4番地20	48	49
11月27日(木)	午後2時～午後4時	宇和島市総合福祉センター 4階ホール 宇和島市住吉町1-6-16	29	26
合 計			215	205

令和7年度需要開発セミナーの開催について(ご報告)

今年度の需要開発セミナーは、令和7年12月2日(水)にコスモ松山市男女共同参画推進センターにて開催いたしました。参加人数は54名でした。ご多用のなか、ご参加いただきました。セミナーの内容は下記の通りです。

カーボンオフセットについて

講師
アストモスエネルギー(株)四国支店
マネージャー

三戸 孝行 氏

2050年カーボンニュートラルに向けた取り組み

- 内 容：
- ・日本のカーボンニュートラル 目標設定
 - ・2050年に向けたLPガス業界の動き

新しいクラウド型集中監視サービスの紹介

講師
パナソニック(株)エレクトロニクス株式会社
電材&くらしエネルギー事業部
環境エネルギーBUマーケティングバイスBU
ビジネスソリューション営業部サービス推進課
営業推進係 主務

玉井 信行 氏
斎藤 潤一 氏

事業環境の変化

- 内 容：
- ・地球温暖化&自然災害の増加
 - ・液化石油ガス法令の改正
 - ・働き方改革

排出量取引制度(GX-ETS)動向について

- 内 容：
- ・2026年度からの本格稼働
 - ・サブライチエーションのGX推進
 - ・本制度におけるクレジットの扱い
 - ・排出実績量算定の考え方
- カーボンオフセットLPGについて
- 内 容：
- ・カーボンオフセットとは？
 - ・カーボン・クレジットの大きな分類
 - ・カーボン・クレジットの比較
 - ・カーボンクレジットを利用したLPガス

集中監視システムについて

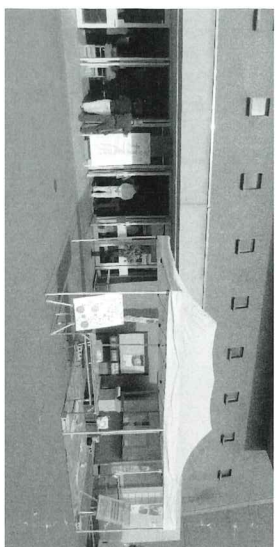
- 内 容：
- ・LPガス業界でのIoT化
 - ・集中監視システム設置率 全国58% 愛媛県48%
 - ・愛媛県はこれからさらに伸びしろが期待できる状況。
 - ・認定LPガス販売事業者制度について
 - ・LPガス販売店が導入するメリット
 - 検針業務の自動化
 - 配送の合理化
 - 遠隔開閉栓
 - 保安業務の効率化

パナソニックのクラウド型自動検針・集中監視サービスについて

料金プランに関して



【今治支部活動】ガス展示会と火おこし体験の活動報告



今治支部が、11月3日(例)にガス展示会の開催と火おこし体験を実施されましたので報告いたします。
8：30 集合・設営作業開始

9：30 朝礼
越智支部長より挨拶。担当者配置の説明。各販売店毎に受付を設け、来場者を記録。粗品進呈。
10：00 展示会開始
事前に参加事業者よりそれぞれのお客様にチラシを配布しており、10時前より何人かのご来場があった。担当販売店と各メーカーが対応された。
～火おこし体験～
青年部会 越智部会長＋今治支部よりスタッフ1～2名で対応。
子供連れの来場者に声掛けし、態度対応された。

午前中に5組、午後3組の体験者があった。
協会スタッフが手本を見せ、保護者もしくはスタッフが押さえ係・お子様が紐を引く形で体験して頂いた。すぐに火が付く子もいれば、なかなかできない子もあり、火を起こす苦労と、スイッチ一つで火が付く現代の便利さなどを交えて説明した。

体験者にノベルティを配布。
16：00 展示会終了 終礼
越智支部長より協力の御礼と総括。ガス展自体の来場者は62組(約100名)。
その後、17時までには完全撤収



【大洲支部活動】LPガス展示会について

日時 令和7年11月15日(出)AM9：30～PM5：00
場所 オズメッセ21内オズグリーン特設会場
大洲市東大洲1596番地
協力企業 ハロア、リンナイ、ノーリツ、南予プロパン(株)
エネコ(株)、JAえひめエネルギー(株)
参加者 支部会員、協力企業職員 他
内容

【展示物】
Siセンサーコンロ(ビルトイン)：9台
Siセンサーコンロ(テーブル)：8台
エコジョーズ：3台
衣類乾燥機：1台
レンジフード：6台
その他(炊飯器・湯沸器)：8台
【催物】
炊出し(豚汁、かに飯)
子供向けゲーム(ボールすくい、風船、綿菓子他)
アンケート記入で粗品贈呈
【展示会の状況】
多くの方にLPガス・ガス器具の良さ、利便性を伝える為、集客力のあるオズメッセ内に会場を設営しておりますが、開催日の土曜日設定

と、LPG検針時と新聞折込によるチラシ配布、日頃の声掛け等により多くの方に来て頂くことが出来ました。
アンケート記入していただいた方には粗品を渡し、会場内をゆっくり見ていただきました。
展示物は最新のガス器具、協会借入安全機器パネルで電化対策と保安啓蒙に役立てることが出来ました。会場内では、シロッコフアン、衣類乾燥機等のコーナーで立止る方が多く、各メーカー、スタッフの説明を熱心に聞いておられました。

アンケートの中身を見ますと、現在使用している湯回りの比率は、電気・ガス・灯油の順で27%、55%、18%となっており、灯油の比率が下がりオール電化が年々浸透してきているのがうかがわれます。又、オール電化を選ぶ理由は、「電気代が安い」、「安全」、「燃料代を一つにまとめた」という回答が見受けられました。来場者数については、各地区でイベント等が開催されていたのと、今回1日の展示会となった為に予想来場者を下回りました。アンケートから拾った数は279名ですが、実際には400名以上見込めます。この展示会も今年で20回目になります。コロナ感染症の影響で、一昨年から再開しましたが、展示会の開催を待っておられるお客様も多く、来年も、消費者とLPガス業界の将来のために、実のある展示会が開催できるこ

とを願ってやみません。

来場者数 179組 279名(アンケート記入に基づく)

今年も、大洲特産の「川がに」を使った「かに飯」を炊きました。5升炊きの炊飯器を使用して3升の「かに飯」を作りましたが、途中で早切れして一手間かけないといけなくなりました。日本酒を炊飯器の底部分と回り部分にかけて、焦げないように調整しました。今回の展示会を通して思ったことは、日本の食文化を守るために、美味しいご飯を炊くためのガス器具を使った技術は後世に伝えていかなければならないということです。また、今回チョット一息コーナーで、脇川の魚類を釣る道具を来場者の皆様に見ていただきました。身近な食材(魚類)を使って美味しくガス器具で調理できる方法に、関心を寄せられている方も多数おられました。

〈愛媛たいき農業協同組合 井本 英人氏〉



催し物(脇川の魚類を釣るための道具類を展示)



会場の全体風景



ガス器具の説明を熱心に聞く来場者

協会ロゴ（愛ロゴ）デザイン販促物の注文について

先日お届けいたしました「協会ロゴ（愛ロゴ）デザイン販促物」につきまして、このたび会員の皆様にご注文いただける準備が整いましたので、次の通りご案内申し上げます。

詳細は、同封の「協会ロゴ（愛ロゴ）デザイン販促物注文書について（ご案内）」をご確認ください。

ぜひご注文いただき、貴社の販促活動にお役立てください。また、「協会ロゴ（愛ロゴ）マーク」のデータ希望の問い合わせも継続して受付をしております。

過日お問い合わせいただいた事業者様は、自社チラシ・名刺・ホームページ・SNS・会議資料などにご活用いただいております。

ご要望の際は、協会代表メールアドレスに次の内容で送信ください。

件名：「データ希望」

本文：①会社名

②使用用途（予定）

こちらの「協会ロゴ（愛ロゴ）マーク」データもあわせてぜひ活用ください。

そして、協会ロゴ（愛ロゴ）デザインのさらなる普及にご協力賜いますようお願い申し上げます。



令和8年度「周知文書」の注文受付について（ご案内）

周知は重要な保安業務のひとつであり、確実な実施が求められます。

令和8年度の周知文書の注文を受け付けます。

購入を希望される方は、同封の注文書にて

令和8年1月14日(水)まで

にお申し込みください。

なお、原材料費や輸送費の高騰により、**価格は変動する場合がございます**。予定価格

（同封注文書参照）でお渡しできるよう交渉してまいります。受注数により変動いたしますので、予めご了承ください。

締切り以降のご注文が大変多いため、過剰在庫を抱えざるを得ない状況が続いております。ま

た、印刷会社での保管については保管料が発生しており、保管在庫については価格の据え置きが難しくなっております。そのため、**締め切り以降のご注文については、価格に保管料を上乗せさせていただきます**。

また、ご希望に添えない場合もござい

ますので、必ず期日までにご注文くだ

さい。

送達は夏ごろを予定しております。

送料はご負担いただきます。

液石法では、供給開始時と燃焼器に依りて、1年に1回以上または2年に1回以上の周知が義務

付けられております。消費先ごとに使用している燃焼器の名称・型式等を把握し、法律で定められた頻度での実施をお願いします。また、周知実施後は必ずその結果を帳簿に記録し、保存してください。

※次の場合は、1年に1回以上行う。

①立ち消え安全装置や不完全燃焼防止装置が付いていない瞬間湯沸器等を使用している消費先、

②開放式湯沸器を使用している消費先、

③工業用としてLPガスを使用している消費先
また、**質量販売の場合は、販売のつど周知を行う必要があります**。

「石油ガス流通・販売業経営実態調査」への協力のお願い

表記調査につきましては、経済産業省資源エネルギー庁資源・燃料部燃料流通政策室より、直接会員様あてにご依頼しているところです。

当調査は、継続的に実施することで、LPガスの安定供給等に資する施策立案や制度改善の検討材料として有効利用されています。今後のLPガスのあるべき姿を検討するうえで、当調査によって得られる情報は極めて重要なものであります。

当調査は、Web調査方式およびFax送信方式にて実施されており、**今年度も回答率を都道府県別で集計されます**。

ご多用のところ恐縮ですが、何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

（問い合わせ先）

提出先：

（一財）エネルギー振興センター（経営実態調査委託先）

メールアドレス：

kouhou@jbgc.or.jp

年末ご挨拶

今年は新年早々何事かと！大きな見出しが飛び込んできました。民間死者1,400人超えか？1945年にあった果内の空襲被害地点として空襲被害記録全市町をマップ化したとの記事が、第二次世界大戦終戦80年記念特集として地元新聞の1面に掲載されていました。

能登半島地震（規模M7.6 震度7）から1年・阪神淡路大震災（規模M7.3 震度7）から30年経過しましたが、能登では未だに多くの方が避難生活を強いられている状況です。

そのようななか12月8日には青森県東方沖で規模M7.5の地震が発生し、気象庁は1週間程度の防災対応のよびかけとして「北海道・三陸沖後発地震注意情報」を初めて発表しました。

本県近隣においても昨年、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）の発令が記憶に新しいところ、災害対応についてより身近に感じた1年であったかと思えます。

一方、今年の世界経済は、米トランプ大統領の政策実現可能性の不確実性から不透明感が漂うなか、世界的な物価高騰特に原材料やエネルギー価格の高騰といったインフレーションによるコストのさらなる鮮明となりました。

国内における経済社会面では、初めて女性首相が誕生し、持続可能な社会の実現に向けた新しい政策が実施されようとしています。厳しさを増すエネルギー危機、脱炭素、少子化・人口減少など、先送りできない多くの課題に直面しています。

そのようななか、私どもガス業界においては、液化石油ガス法省令3つの改正や三部料金制の施行により、商慣行是正・取引適正化について販売店各社それぞれ客観的な根拠による説明や対応に追われて来たことだと思えます。

これまでとは違った視点から現在の位置を見る必要があるかと思えます。

消費者の声に耳を傾け、しっかりと受け止め、業界本来の努めでありますお客様への貢献と信頼を深めていただき、お客様に喜んで選んでもらえるLPガスの持続的な発展にまい進されますことを祈願しまして挨拶とします。

今後共、会員皆さまのご協力ご理解をお願い申し上げます。

年末、年始につきましては、下記の日程で対応させていただきます。

・仕事納め 令和7年12月26日(金)

・仕事始め 令和8年1月5日(月)

・緊急連絡電話 089-947-4744（転送）

四国ガス(株)との転換情報

(2025年11月転換処理分)

項目	LPガスからLPガスへ転換	四国ガスからLPガスへ転換	差引きされた累計
地区			
今治	1	0	1
松山	9	20	▲11
宇和島	1	0	1
計	11	20	▲9

※累計は昭和58年8月転換協定以降の数



協会日誌

11月19日(月)	令和7年度四国地方高圧ガス保安大会	(香川県)
11月26日(木)	普及講習会	(松山市男女共同参画推進センター)
11月27日(金)	普及講習会	(宇和島市総合福祉センター)
11月30日(月)	設備士技能試験	(ポリテック愛媛)
12月2日(水)	第4回理事会	(リジエール松山)
12月3日(木)	支部監査	(周桑・西条)
12月5日(金)	支部監査	(今治・四国中央・新居浜)
12月8日(月)	支部監査	(宇和島・西予)
12月9日(火)	支部監査	(松山)
12月10日(水)	お客様相談員研修会	(東京)
12月15日(月)	支部監査	(南宇和)
12月16日(火)	事業団専務理事・事務局長会議	(オニソイ)
12月17日(水)	緊急連絡訓練	(大洲・八幡浜)
12月18日(木)	支部監査	(高知県)
12月19日(金)	四国LPガスプロジェクト会議	